伊万里市再生可能エネルギービジョンの一部改正について

1. 一部改正の趣旨

伊万里市再生可能エネルギービジョンは、市域における再生可能エネルギーの普及・啓発を図るとともに、公共施設等へ再生可能エネルギーを積極的かつ率先して導入することにより、エネルギー構造の高度化等に向けた地域住民等の理解を促進することを目的に、平成30年2月に策定しましたが、再生可能エネルギーを取り巻く環境の変化等に柔軟に対応するため、市内の実情等を踏まえて一部改正を行います。

2. 一部改正の内容

※新旧対照表のとおり

(1) 大型風力発電プロジェクト (ビジョンP46~47))

ĺΗ

コジェクト (1) 大型風力発電プロジェクト

(1) 大型風力発電プロジェクト

1) 概要

本プロジェクトは、市内で比較的風量が 見込める<u>国見山付近</u>に大型風力発電設備等 の設置を想定して検討を進めます。

2) 実施形態

省略

3) 導入イメージ等

再生可能エネルギーの種類としては、民間事業者が進める風力発電のため、環境アセスメント(環境影響評価)での情報を入手しながら、事業推進を支援(問題等があれば、改善指示等)していきます。

1) 概要

本プロジェクトは、市内で比較的風量が 見込める<u>エリア</u>に大型風力発電設備等の設置を想定して検討を進めます。

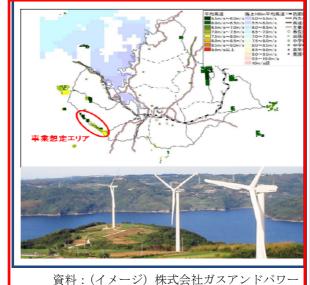
新

2) 実施形態

省略

3) 導入イメージ等

再生可能エネルギーの種類としては、民間事業者が進める風力発電のため、環境アセスメント(環境影響評価)での情報を入手しながら、事業推進を支援(問題等があれば、改善指示等)していきます。



資料:環境省「再生可能エネルギー導入ポテンシャルマップ・ゾーニング基礎情報(平成28年度更新版)」

(2) 重点プロジェクト推進スケジュール (ビジョンP67)

1. 重点プロジェクト推進スケジュール

ビジョンの中心となる重点プロジェクトは以下のスケジュールで実行していきます。

	重点プロジェクト名	短期。			中期。		1	長期。				主体の想定	
-7		2018 4	度~。		2021 年度~			2024 年度~			プロジェクト概要。	公共。	民間
Ф.	公共施設 BCP。 プロジェクト。	FS.	-	更業化. 							市が保有する公共施設において、再・省・蓄エネ化し、カーボンマネジメントと防災時にも活用できる事業組織性(BCP)機能を有した設備導入を検討する。。		
	再生可能エネルキー ×展業プロジェクト。	FS.	-	事業化.							太陽光発電や蓄電池及び LED を組合せた、ビニールハウスで の最先端キュウリ栽培等の伊万里モデルを検討する。		0.
3 .,	大型風力発電。 ブロジェクト:	民間主体による事業化。						t Hb . i		<mark>国見山村道</mark> に大型風力発電設備の設置を検討する(民間ペース を想定)。。		0.	
@ .،	沿岸御太陽光+小型風力発電。 ブロジェクト。		FS.		9	5業化。		\Rightarrow			比較的風の強い沿岸部において、太陽光と小型風力発電の組み合わせにより、周辺施設や外灯の電力に居用を検討する。	0.1	0
٠.	小水力発電。 プロジェクト。	FS.	地	ダモデ	ル事業化	5 ·				а	阿川や農業用水・水道施設において 10kW 組のFIT 想定モデルから、山間地での電気核研用や環境学習モデルまであらゆる可能性について検討する。。		0
6	高座席 薬物活用。 プロジェクト。	FS.	詳	和調査			事業化	\Rightarrow			伊万里市のブランドである伊万里牛から排煙される賞尿等を活用した際電供給設備(バイオガス化 or 直接燃焼)の導入を検討する。		0
Ø.	本質パイオマス。 ブロジェクト。		[FS.]	地域	モデル	多業化	(木の駅) i			『木の歌』の開設により個人から間役材等を収集し、木質バイオマスポイラー等の燃料として活用を検討する。○	Δ↓ (需要).	0
3	大川内山ブロジェクト		FS.			地	塚モデル	事業化.	1		未利用材を活用した観光客向けの足勝を提供や、小水力発電 の活用を検討する。また、個別の電元で完結する小規模な腐勝 利用発電についても検証する。。		0
	市民主体による。 環境学習プロジェクト	FS.	S. 現境学習の軽蔑的な実施。							.Lv	はちがめブランの活動(食質蒸煙環、菜の花ブロジェクト等)やす みやま地区等でのマイクロ水力発電などを組み合わせた環境学 習モデルを検討する。		0
	『見える他』による市 民啓発プロジェクト:	FS.	_ =	更業化.							市役所南側の公用車駐車規屋根において、太陽光発電パネル 等を見本市のように設置したり、市有施設に発電量表示板を取り付け、市民への広告・啓発を検討する。		
関連	地域新電力によるエネルギー資金の地域 番環プロジェクト:		FS.	(主体	(構築)			事業化			地域新電力会社を設立し、伊万里市座の再生可能エネルギー が市内で循環する仕組みを検討すると共に、電力供給と併せて 生活支援サービス等を提供する。	Δ↓ (出資).	0.

1. 重点プロジェクト推進スケジュール

ビジョンの中心となる重点プロジェクトは以下のスケジュールで<u>の実施を目標とし、随時見</u> 直しを行っていきます。

	聖点プロジェクト名	短期。	中期。	長期。	プロジェクト概要。	主体の想定	
		2018 年度~	2021 年度~.1	2024 年度~。		公共。	民間
Φ.	公共施設 BCP。 プロジェクト。	FS. 事業化			市が保有する公共施設において、再・省・蓄エネ化し、カーボン マネジメントと防災時にも居用できる事業組織性(BCP)機能を 有した設備導入を検討する。。	Oa	
	再生可能エネルキー ×展業プロジェクト。	FS.i 事業化			太陽光発電や蓄電池及び LED を組合せた、ビニールハウスで の最先端キュウリ栽培等の伊万里モデルを検討する。		0.
٠.	大型風力発電。 ブロジェクト:		民間主体による事	兼化。	市内で比較的風量が見込めるエリアに大型風力発電設備の設置を検討する(民間ペースを想定)。		0.
	沿岸部太陽光+小型風力発電。 プロジェクト。	FS.	事業化。		比較的風の強い沿岸側において、太陽光と小型風力発電の組み合わせにより、周辺施設や外灯の電力に活用を検討する。	Ол	0.
٠.	小水力発電。 ブロジェクト:	FS 地域モデ	ル事業化。		阿川や農業用水・水道施設において 10kW 紀のFIT 想定モデル から、山間地での電気板費用や環境学習モデルまであらゆる可 能性について検討する。。	Ол	0
6	画座席 薬物活用。 プロジェクト。	FS. 詳和調查	事業化.		伊万里市のブランドである伊万里牛から排産される賞尿等を活用した際電供給設備(パイオガス化 or 直接燃焼)の導入を検討する。3		0
œ	本質パイオマス。 プロジェクト。	FS. 地域	モデル事業化(木の	₩()	『木の駅』の開設により個人から間便材等を収集し、木質パイナ マスポイラー等の燃料として活用を検討する。○	Δ↓ (需要).	0
٠. (2)	大川内山ブロジェクト	FS.	地域モデ	ル事業化。	未利用材を活用した観光客向けの足勝を提供や、小水力発電 の活用を検討する。また、個別の電元で完結する小規模な腐勝 利用発電についても検証する。3	Oa	0
(1)	市民主体による。 環境学習プロジェクト	FS.	環境学習の継続	的な実施。	はちがめブランの活動(食質減循環、菜の花ブロジェクト等)やす みやま地区等でのマイクロ水力発電などを組み合わせた環境学 習モデルを検討する。	Oa	0
O .	『見える他』による市 民啓発プロジェクト:	FS.i 事業化			市役所南側の公用車駐車場屋根において、太陽光発電パネル 等を見本市のように設置したり、市有施設に発電量表示板を取り付け、市民への広告・啓発を検討する。	Оa	
櫣	地域新電力によるエネルキー資金の地域 循環プロジェクト・		非構製)	事業化。	地域新電力会社を設立し、伊万里市座の再生可能エネルギー が市内で循環する仕組みを検討すると共に、電力供給と併せて 生活支援サービス等を提供する。	Δ↓ (出質).	0.

新

旧